

2023-24年度 第10回 戦略計画委員会 議事録

日時 : 2024年5月30日(木) 16:00~18:00

場所 : 神戸ポートピアホテル本館4階 パール

参加者 : 城守ガバナーノミニー(姫路)、山口宰次期代表幹事(神戸西)、武本正照次期ガバナー指名ガバナー補佐(尼崎北)、秦紳一郎次期ガバナー指名ガバナー補佐(洲本)、天羽公夫クラブ管理運営委員長(甲子園)、高瀬英夫委員長(西脇)、矢野宗司副委員長(加古川中央)、神谷誠治(尼崎中)、古川彰治(宝塚)、竹原善記(宝塚)、和田孫博(神戸東灘)、樋口典明(明石東)、前川忠範(加古川中央)、岡田和也(姫路西)、阪本渚子(宝塚ユニバースR衛星C)

議事録作成: 阪本渚子

次第

1. シンガポール国際大会報告 城ガバナーノミニー

マリーナベイサンズの真下にあるコンベンションセンターを貸し切った国際大会であり、登録は1万4千人と聞いている。開会式は午前と午後に分かれて行われた。開会式は2時間の予定がどちらも2時間半になり、どちらも参加者が楽しんでいた様子。People of Actionの展示コーナーで、姫路ロータリークラブの奉仕活動であるロータリーキャンプの写真が掲示されていた。会場界限はロータリー1色でお祭りのようであった。

(天羽) 40代の会員らと一緒に3人で参加した。彼らはしっかりコンベンションに行っていた。クラブは若い人を大事にしないといけないと感じた。

(山口) ガバナーナイトは、広島・山口の地区と合同開催であった。向こうの地区は80人、当地区は60人ほどであった。安行ガバナーの余興などもあり、楽しい時間となった。次年度はカルガリー開催ということで、地区旅行の準備を進めている。みなさんもご参加いただけると嬉しい。

2. 年間テーマを実現する為の具体案について 高瀬委員長

【決定事項】

- ・再来年度までを対象に周年事業を予定しているクラブをガバナー事務所に調べてもらい、それらのクラブにクラブビジョンと戦略計画を作ることを提案させていただく。
- ・各クラブにクラブビジョンと戦略計画を作成して頂くために、ガバナー補佐のクラブ訪問時にガバナー補佐を通じて戦略計画が出来ているかどうかを確認してもらう。その後のガバナー公式訪問時にガバナーからもクラブ会長に確認して頂く。
- ・委員会でチームを組み、ガバナー補佐のクラブ訪問時に一緒に各クラブへ訪問する。

- ・次年度の委員会は各委員の持ち回りで開催する。各グループのガバナー補佐、会長、会長エレクトにも案内を出す。案内文書は委員会で作成する
- ・委員会は最初の30分は委員会をし、その後は合同委員会として各グループの方にも参加してもらい、グループディスカッションを行う。
- ・次年度委員会幹事は篠倉委員、副委員長は永瀬委員を予定している。

【ご意見】

ークラブビジョン・戦略計画について

- (岡田) 姫路西 RC では委員長が戦略計画を作成し 55 周年式典で発表をした。行動計画の中には会員を増やすことを明記し、実際に 54 名から 60 名まで増強した。次年度も継続し、70 名まで増強することが目標であることを戦略計画で打ち出している。周年事業などをうまく利用してその場で発表するといいいのではないか。
- (前川) 入会 5 年未満の会員の退会者が多い。先日クラブの戦略計画委員会でクラブビジョンも作成した。順調に会員が増えてきた中で、コロナがあり足踏みをしている現状がある。
- (和田) クラブビジョンはクラブ内で承認を頂いた。当クラブは高齢化の地域であることを踏まえて、青少年奉仕に結び付けて奉仕活動を考えていくことが決まった。去年は灘の子どもたちを集めて情操教育を行っている団体のクリスマス会に参加し、売り上げを補助するために寄付をした。子供たちには青少年奉仕委員会からお菓子を全員に配るといった具体的な行動が出来た。次年度はこの事業を拡大していきたい。
- 和田委員が戦略計画委員であったからこそ、クラブでクラブビジョンを作るきっかけになったのではないか。
- (矢野) 次年度の行動計画委員会は地区の要となって、様々なところに繋がっていくのではないか。ラーニング委員会も委員は原則、各委員会の委員長としている。今までは委員会同士で横の繋がりというのがなかったので、今回は委員会同士のコミュニケーションをしっかりと取ろうと思っている。7月28日のセミナーは会員増強・公共イメージ・DEI の3つの委員会による合同ワークショップをする予定。今週土曜日の第2回ラーニング委員会ではファシリテーションを各委員会が自前で行うことが出来るようになることが狙い。
- (神谷) 成功例の話や実例を色々な場所で発表していくことが肝要。委員会が上から目線であるという印象を与えない方法が大事。
- 戦略計画委員会のないクラブは地区で3分の1くらい。会員数が少なく、委員会を構成できないところもある。また、委員会があっても実働していないクラブもある。

- (矢野) 明石東 RC の合併についても、明石南 RC と明石西 RC の当時会長であった 2 人の戦略である。当時は反発もあったが、その後はやってよかったという声が多数であり、財政的にも安定した。合併はネガティブな捉え方ではなく、ポジティブな捉え方をすることが今後は大切である。
- (山口) 行動計画委員会は委員会の要として、様々な委員会に繋がっていくと思う。委員会同士のコミュニケーションをしっかりとっていくことを期待している。
- (高瀬) キーワードは横の繋がりであり、イメージは去年の地区研修協議会で 3 人が並んだもの。地区の委員会とクラブの温度差をどのように近づけていくかが課題であり、そこには委員会同士の繋がりが必要。クラブから地区へ出る人を増やしていくことも大切。
- (天羽) クラブ管理運営委員会も拡大委員会という形で開催したいが、1つの委員会としてはコーディネーターもおらず、パストガバナーにも来ていただいたほうが、人が集まりやすい。参加してくれる人数が多いほうが、インパクトがあって良い。
- (前川) 各委員会にパストガバナーが来ていただいて助言して頂けたら助かる。
- (矢野) クラブの会長エレクト・ノミニーにも委員会へ参加して頂ければ、刺激になるのではないか。
- (秦) 次期ガバナー補佐にお願いするのであれば、出来るだけ早いほうがいいのではないか。6月2日が新旧合同のガバナー補佐会議がある。

一次年度委員会幹事について

山口次期代表幹事

ガバナー事務所の負担が増えすぎていることがあり、委員会によっては全てをガバナー事務所に丸投げされているところもあった。今後もガバナー事務所がお手伝いをさせては頂くが、基本はロータリアンが運営を行うことが狙い。

一ガバナー指名ガバナー補佐について

山口次期代表幹事

ガバナー補佐には従来のグループの支援をして頂き、ガバナー指名ガバナー補佐には全体的な地区のことをしていただく。

3. 委員会開催場所について

- | | | | |
|-----------|--------|---------|-------------------------|
| 7月26日(金) | 16:00～ | ホテル竹園 | 阪神第1、第2グループ |
| 8月21日(水) | 16:00～ | 都ホテル | 尼崎グループ |
| | | | 17:00 から尼崎グループの会長幹事会に参加 |
| 9月27日(金) | 16:00～ | ホテル若水 | 阪神第3グループ |
| 10月24日(木) | 16:00～ | 西村屋(姫路) | 西播第1グループ |

4. 次年度セミナーについて

11月10日(日)のロータリー研修デーにて合同委員会で開催するのはどうか。

5. 閉会挨拶

山口次期代表幹事